

労山愛知

愛知県勤労者山岳連盟機関紙

2019年10月31日発行

No. 563号 (第51期 8号)

〒454-0055

名古屋市中川区十番町 2-8

栄和産業(株)ビル 2F

TEL/FAX 052-654-1411

<http://aichirousan.web.fc2.com/>

9月29日 各会代表者会議 開催



9月29日(日)県連事務所にて各会代表者会議を予定通り開催しました。会議には各会代表者、18山岳会19名、役員・理事19名、計38名が出席しました。

主な議題として、①財政問題と事務所の維持 or 移転について、②会員拡大の取り組みについて、③第52期清掃登山の取り組み、④氷雪技術講習会への一般(会員外)参加について、⑤各部の報告と質疑、——それぞれについて質疑・討議を行いました。

(次項に続く)

《目次》

	9月29日 各会代表者会議 開催	1
遭対部	11/8、第51期第4回遭対担当者会議を開きます	2
組織部	各会の会員拡大取組み・登山講座等の紹介	2
教育部	10/9(水) 第7回教育担当者会議を開きました	4
自然保護部部	第6回自然保護部会開催	5
女性部	女性部だより/ 山筋ゴーゴー体操講習会のお知らせ	6
	雪崩事故防止のための講習会	7
	カレンダー	8

(前項からのつづき)

①の財政問題と事務所については、連盟費値上げの場合の連盟員数(規模)と値上げ幅についての試算表と、遭対始動資金を一部取り崩して一般会計に繰入れの(案)について財政担当より説明がありました。また事務所移転により固定費の削減について、物件を探しておりその際の試算表を事務局より説明しました。②の会員拡大については、9月末の会員数の報告が組織部よりあり、各会の会員拡大の取り組みの状況などについて意見交換しました。③の来期の清掃登山については、自然保護部より現状と過去の経緯について報告がありました。④冰雪技術講習会の取り組みについて教育部より報告がありました。

上記各項及び各部の報告・討議の詳細は労山愛知次号に掲載予定です。



各会代表者の出席者は、弘中・小嶋(春日井峠の会)、飯田(おやこ山の会)、加藤(ちんぐるま)、白水(かわせみ山楽会)、松本(東三河山ぼ会)、脇田(じねんじょ山の会)、洞井(半田ファミリー山の会)、谷岡(名古屋ありんこ山岳会)、水越(名古屋山岳同志会)、北川(山の会くらら)、村田(スルジェ山の会)、神谷(若駒山岳会)、森田(あつた勤労者山岳会)、大石(アリス山の会)、岡(犬山勤労者山の会マップ)、三輪田(名古屋山歩会)、神保(アルパインスピリットクラブ)、二宮(みどり山の会)

役員理事は、森、望月、廣田、佐藤、森本、吉川、井川(ふわく)、榊原、中根、河村、田中、吉田、岩田、安江、稲垣、山本、小野塚、井川(犬山)、三島、(役職名略)

代表者会議の司会は、廣田・中根、書記は吉田、森本がそれぞれ務めました。

遭対部 11/8、第51期第4回遭対担当者会議を開きます

下記の要領で標題の会議を開きます。各山岳会の担当者または代理者は、万障繰り合わせの上必ずご出席ください。

【日時】2019年11月8日(金)19:30～

【場所】県連事務所

【議題】事故報告その他

担当者の名簿と救助隊要員の名簿・連絡網の配布の確認。

組織部 各会の会員拡大取組み・登山講座等の紹介

愛知県連では近年会員数が減少していますが、その中でも様々な工夫をして会員拡大に取り組んでいる会もあります。

今回は「犬山マップ」の会員拡大取組みの様子を紹介します。

ぜひ、参考にして会員拡大を推し進めて下さい。



【一般公開日帰り山行(茅ヶ岳)】 2019年5月19日(日)



【連続市民登山教室(ザイルワーク)】 2019年7月14日(日)

【連続市民登山教室の内容】

連続市民登山教室のご案内				主催:犬山マツプ
No	日 程			内 容
	机上A	5/15	(水)	山へ行こう! 何が必要か? 準備は?
	実践A	5/26	(日)	納古山 *予備日:6/16(日)
	机上B	5/29	(水)	山の歩き方、地図の読み方、天候への対応

実践B	6/9	(日)	金華山 *予備日:6/16(日)
机上C	6/19	(水)	困難やリスクの克服・回避。計画書づくり
机上A・B・C	6/23	(日)	平日は参加できない方の集中講座
実践C	6/30	(日)	猪臥山 *予備日7/7(日)
終了講座	7/14	(日)	マップ事務所でステップアップ実技
参加費は1講座 400 円、3講座で 1,000 円+テキスト代 300 円(実践は実費) 机上学習会場は羽黒学習等供用施設 19時30分～21時00分 問い合わせ&申し込み先 ◎携帯番号 090-4264-3035			

【連続市民登山教室受講者よりの入会者】

- ・2017年度 入会者 10名
 - ・2018年度 入会者 11名
 - ・2019年度 入会者 8名(2019年9月末現在)
- 2017年度・2018年度の入会者が積極的に会員拡大に取り組み更なる会員増に結びついている。

【広報活動】

- ・一般公開登山(一泊二日)
- ・一般公開登山(日帰り)
- ・犬山市広報
- ・尾北ホームニュース
- ・鳩吹山と尾張富士での広報活動
- ・2017年度より連続市民登山教室実施

教育部 10/9(水) 第7回教育担当者会議を開きました

日時: 10月9日(水) 19時30分～

参加者: 半田F(新海)、くらら(吉田)、かわせみ(松原)、ありんこ(榊原)
計 4山岳会 4名

(1) 氷雪技術講習会の講師分担について

同志会から講師担当ができない旨の連絡がありましたので、講座①はありんこで担当することとしました。その際に、講師の方の使われている装備等は実物を持参して、装備の役割や使い方等を説明していただきますが、とすれば、最新の装備でない場合もあります。

そここのところをフォローしたいと考えて、今回、駅前アルプス様のご協力を願いし、最新の装備の実物で製品の特長的な点をお話ししていただくこととしました。

(2) 氷雪技術講習会の一般の方への受講について

7/6の理事会で氷雪技術講習会への一般の方の受講が承認されましたが、8/31の理事会において、各会代表者会議で確認後にしようということになりました。各会代表者会議では、賛成・反対の意見が出され、10/10の理事会に諮っていくこととなりました。

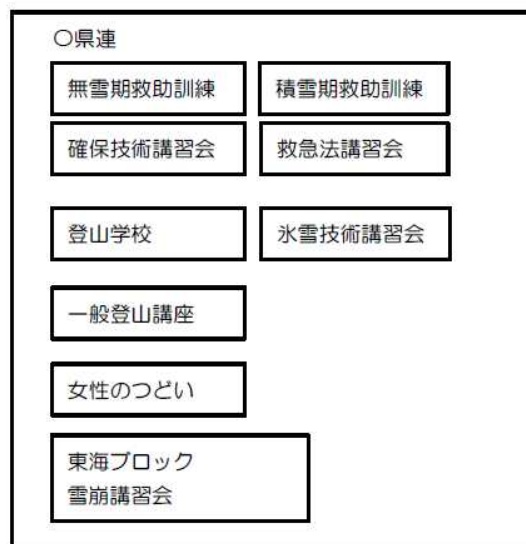
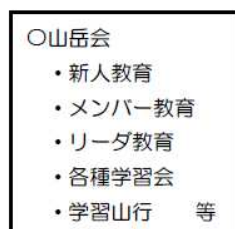
(10/10の理事会で反対意見もあり、今期は取り組まないことになりました。今後については、雪山版の一般登山講座をどのように取り組むか、理事会で検討していくことになりました。)

(3) 教育活動の交流について

教育面での会と県連との関わり方や県連全体の教育体系について、どうしていくことがよいか議論しました。

講習会等を体系づけ、それを支える教育活動（方法、体制等）を考えていくこととしました。

次回、第7回教育担当者会議を2019年11月14日（木）に19時30分より開きますので、各山岳会・コーチ会議から奮って参加をお願いします。



自然保護部 第6回自然保護部会開催

日時 2019年10月17日（木） 19時30分～

参加者 山腰（若駒）、副田（スルジェ）、渡辺（同志会）、吉田（くらら）、太田（春日井峠）、堀木（じねんじょ）、塚原（かわせみ）、鋤柄（ふわく）、斉藤（アリス）、山本（みどり）、高木・田中（あつた） 11山岳会12名

1) 来期の清掃登山

『第48回清掃登山を鈴鹿山系』と決める。

・実績がある。

1974年に第1回の清掃登山が御在所岳で行われ、今年で47回目を迎えました。参加人数はピーク時で1200名余りの参加、また回収したゴミの1回あたりの最大量は1500Kgありました。これまでの積み重ねによってゴミはかなり減少しました。この実績は、揺るがない賜物であります。それを継続していくことは、「鈴鹿の自然保護運動のひとつの象徴」ではないかと考えます。

・我々のホームゲレンデ

鈴鹿の山々は我々の最も身近な山域である。ほとんどの山岳会が、年に数回は利用していると思います。県連でも登山学校や救助訓練等にお世話になっています。綺麗にして恩返しするのが普通ではないか。

そして、どの山域に比べても交通手段が良いことがあげられる。

・自治体との改善

いつの時点からボタンの掛け違いになったのか不明ですが、やはり以前のような良好な関係に少しでも戻していきたい。1977年、2002年には地元自治体の菰野町・観光協会から感謝状を頂いております。この事は清掃登山活動に対して胸が張れることだと思います。その為にも、今まで積み重ねてきた実績を持つ地元自治体と交渉を重ねていき、少しでも今以上の前進をしたい。

・現状の体制

他の山域に移行するとしても、人数・時間が不足している。

以上の点を考慮して次回の清掃登山を鈴鹿山系としました。

また、次のような意見がありました。①コースの渋滞緩和どうするか ②若い世代の参加者が少ないのはどうするか ③48回以降の清掃登山はどうするのか などです。①に関しては、早い時点で利用コースの把握をして利用コースが強度に重なる場合は、コース変更の依頼をかける ②に関しては答えが出ませんでした ③に関しては、50回までは鈴鹿山系で実施する。51回目までの期間にどのようにしていくか検討を行う。

2) 秋の合同清掃ハイク

10月6日にふわく山の会が7山域に分かれて実施しました。参加人数は61名、ゴミの回収は約5Kgです。

誌面の関係で詳しい内容は次回とします。

3) その他

- ・ハルザキヤマガラシ駆除に関しては、来期も今期同様に実施する事を決める。回数は、今期の2回よりも多く実施出来るように検討をする。詳しい日程は未定。
 - ・自然保護部員の親睦を兼ねた山行を検討する。詳しい内容日程は未定。
- 以上。

女性部 女性部だより

10月3日(木) 県連事務所において第6回女性のつどいを開催いたしました。参加者は【二宮、(みどり)、田中(若駒)、木村(あつた)、服部(くらら)、河村(春日井峠)】の5山岳会5名で、雨天のため、中止となりました交流山行についての反省を行いました。宿泊を伴う山行は、各会で雨天時の対応が分かれているため、行動の判断等が難しいとの意見があり、来年度は日帰りでの計画とすることを確認しました。また、代表者会議での女性部に対する発言について意見交換を行いました。

「使わないものは失われる」

「山筋ゴージャク体操講習会」を12月に開催します。

今回も、石田先生から直接筋肉維持に必要なトレーニングについて様々な方向からの講演及び実技の講習をしていただきます。先生に直接指導していただけますので、経験の無い方も是非ご参加ください。会員外の方も参加可能です。男女問わず沢山の方にご参加いただきたいです。

【開催日時】2019年12月15日(日) 午後1時30分～午後4時00分

【開催場所】労働会館東館ホール(名古屋市熱田区沢下町9-7)

【講師】石田良恵先生・サポーター

【持ち物】動きやすい靴、ヨガマット(テントマット、バスタオル等でも可)、飲み物

【会費】労山会員800円/会員外1,000円

【編集後記】台風によるものとしては近年の記憶にないぐらいの大きな被害が、先月の千葉に続き今月もまた起こってしまいました。愛知県に大きな影響が無かったことに必然性はなく、ただ運が良かっただけのように思えます。「ほんの少し何か違っていたら、私たちがたっかかもしれない」という思い、そしてそれがいつ来てもおかしくないという思いを、今までになく強く感じております。被害にあわれた方々には心からお見舞いを申しあげます。(事務局 井土)

参加者募集

第18回東海ブロック 雪崩事故防止のための講習会

あなたの知識で雪山山行に不安はありませんか？

低山からアルプスまで、雪が積もっている斜面ならどこでも雪崩の危険があります。また登山事故のなかで雪崩事故は数パーセントしかありません。しかし、雪崩事故が発生すれば他の事故と比べ死亡率は非常に高くなります。この講習会を通して、雪崩の基礎知識と雪崩に遭わないための行動を学びます。また事故を起こしたときの仲間を救う行動も同時に学びます。是非、仲間と一緒に参加して下さい。

机上講習

日時：2019年 **11月10日(日)**
受付開始 8:30 講習 9:00~17:00

場所：愛知県勤労者山岳連盟事務所
※前泊可能、ただし寝袋を持参して下さい。

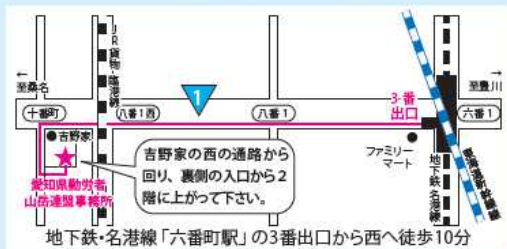
内容：雪崩についての基礎知識
雪崩防止のための行動知識
雪崩捜索救助の基礎知識

参加費：**2,500円**

申し込み締切日：2019年 **10月27日(日)**
※テキスト送付しますので、事前学習して下さい。
※お申し込み後のキャンセルについてはキャンセル料をいただきます。

机上講習会場 愛知県勤労者山岳連盟事務所

名古屋市中川区十番町 2-8 栄和産業(株)ビル2階
電話&FAX: 052-654-1411



金山総合駅から地下鉄「名港線」名古屋港行に乗車し2駅(⇒日比野⇒六番町)の「六番町駅」3番出口から出る。そこから左折し、歩道を直進400m、国道1号線沿いに歩くと、前方に「吉野家」の看板が見える。この吉野家の駐車場をはさんだ手前奥の3階建ての建物の2階が愛知県連盟の事務所。吉野家の駐車場の奥にある裏側の入り口から2階に上がって下さい。

駐車場がありません。公共交通機関をご利用下さい。



過去の実技講習会の様子

実技講習

実技講習に参加される方は、必ず机上講習に参加して下さい。

日時：2020年 **1月18日(土)・19日(日)**
18日 8:00集合・19日 15:00頃解散予定

場所：集合場所・宿泊施設 **ロッジ「やま」**
長野県木曾郡王滝村 3159-499
電話：0264-48-2155
※講習会会場は御嶽山山麓とします。

内容：実際の雪を見ての雪崩危険判断と行動判断
雪崩捜索救助の方法と要救助者の処置

参加費：**18,000円**

※講習料・宿泊費・1日目の夕食と2日目の朝食が含まれています。
※1日目と2日目の行動食は各自で準備をお願いします。
※現地までの交通費は各自負担をお願いします。

申し込み締切日：2019年 **12月20日(金)**
※お申し込み後のキャンセルについてはキャンセル料をいただきます。
※不明点は机上講習終了時にご質問下さい。



お申し込み・お問い合わせ

●お申し込み方法

お申し込みは「愛知勤労者山岳連盟ホームページ」

愛知勤労者山岳連盟 HP

愛知労山

検索

<http://aichirousan.web.fc2.com/>

から申込用紙をダウンロードして必要事項を入力し、メールにてお申し込み先へ送付して下さい。
パソコンやメールの無い方はお問い合わせ下さい。

●お申し込み・お問い合わせ先

佐藤和男 (あつた勤労者山岳会)

メール：k-310-satou@dream.jp

電話：090-2578-1525 (携帯)

●参加費支払方法

参加費は講習会当日の受付時にお支払い下さい。

Schedule 2019

11月			12月			1月		
1	金		1	日		1	水	正月
2	土		2	月	氷雪技術講習打合せ	2	木	
3	日		3	火		3	金	
4	月		4	水		4	土	
5	火		5	木	女性のつどい⑨	5	日	
6	水		6	金		6	月	
7	木	女性のつどい⑧	7	土		7	火	
8	金	遭対担当者会議④	8	日		8	水	
9	土	全国登山学校交流会	9	月		9	木	理事会⑬
10	日	全国登山学校交流会	10	火		10	金	
11	月	氷雪技術講習理論②	11	水		11	土	
12	火		12	木	理事会⑬	12	日	
13	水		13	金	冬山合宿遭対連絡会議	13	月	
14	木	教育担当者会議⑧	14	土	氷雪技術講習実技①	14	火	
15	金		15	日		15	水	教育担当者会議⑩
16	土		16	月		16	木	組織担当者会議⑨ 自然保護部会⑨ 女性のつどい⑩
17	日		17	火	組織担当者会議⑧	17	金	冬山合宿遭対報告会議
18	月	氷雪技術講習理論③	18	水		18	土	氷雪技術講習実技②
19	火		19	木	教育担当者会議⑨ 自然保護部会⑧	19	日	
20	水		20	金		20	月	積雪期救助訓練机上
21	木	組織担当者会議⑦ 自然保護部会⑦	21	土	理事会⑰	21	火	
22	金		22	日		22	水	
23	土		23	月		23	木	理事会⑱
24	日		24	火		24	金	
25	月	氷雪技術講習理論④	25	水		25	土	
26	火		26	木		26	日	積雪期救助訓練実技
27	水		27	金		27	月	
28	木	理事会⑮	28	土		28	火	
29	金		29	日		29	水	
30	土		30	月		30	木	
			31	火		31	金	

ご意見、ご要望・投稿・写真などはメール、または県連事務所あてに郵送してください。

<http://aichirousan.web.fc2.com/> e-mail:aichirousan@gmail.com